



料理づくりは食べる（試食会）ためにある と勝手に理屈を付けるメンバーたち

六月十八日（土）十七時三〇分より、岩村公民館の夏・冬年二回の恒例行事となりました、平成二十三年度第一回「男の料理教室」が開催され参加させていただきました。

当日は岩村地区から

十九人の参加を戴き、

中尾香代・大畠裕子両先生のご指導のもと三班に分かれて鯖の竜田

苦戦した鯖の二枚おろし 楽しい「男の料理教室」

揚げ、しらすご飯とタコときゅうりの酢の物、かつをのたたきに奮闘しました。

とくに大変だったのは鯖のグループで、鯖の三枚おろしから中骨の取り除き、漬けたれ作り、たれに漬けたのち水気をペーべーでふきとり片栗粉をまぶして百

全員で挑戦した料理の出来栄えは、両先生にも絶賛いただきました。

七十度で揚げる作業でしたが、思考錯誤の連続で全員汗だくでした。また、料理後は島崎岩村公民館長様と長崎日章公民館長様にたのですが、料理教室途中で立派なシイラの差し入れが届き、早速、田所さんの包丁で三枚に下ろされ、料理途中でありながら土佐ぬたを求めて走っていたなどして、会食の席に一品が加えられました。

次回の開催は十二月の予定と聞いています。

皆さんも是非参加して、料理のコツなど勉強してみませんか。楽しいひとときですよ。

（寄稿者・福船 溝済忠志）

うす味が人気です 食改も料理教室

お待ちしています。

食生活改善員の伝達講習は年間三回、保健センターで料理の実習があります。習った料理の講習をその度に行っています。

一回目は、七月二十三日（土）、

六時からふれあいセンターで、伝達講習を行いました。参加者

は全員十三名、四品目を料理しました。

食改の料理は、全体にうす味で大変好評です。多くの参加を

（寄稿者・蔵福寺島 大畠末子）
子。
岩村食改員は私たち三名です。
山崎順子・大畠末子・上野由美

